きらめき亀山21

きらめき亀山21広報部
amani@helen.ocn.ne.jp

第５号

２００１年８月２１日発行

飾りました！36本の七夕飾り！
15年ぶりに東町アーケードに復活

「きらめき亀山21」
力を合わせて飾りつけた七夕36本。

15年ぶりに東町を飾りました。

「商店街を考える会」で、何か商店街を活気付けしようという思いから、昔、飾っていた笹飾りを、納涼会の時に、アーケードに飾ろうと計画しました。初めは、いろいろな方からのアドバイスを頂き、チーム一丸となって進めてきました。笹に付ける短冊は、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、施設、日本語教室の人達や、遠くケニヤから、また、インターネットで送ってくださった方々まで広がりをみせました。笹がアーケードに飾られたときには、今までの疲労感や、心配、不安も一掃され私たちもやれたんだ、みんなの力は凄いんだと、嬉しくなりました。商店街の方々も、催し物をし、みんなで盛り上げました。これからもみんなで力を合わせ、より良い商店街、より良い亀山を目指していきたいです。
皆様のご協力本当に有難うございました。
素晴らしい亀山の皆様に乾杯!!

猛暑の中、汗だくで飾り付け（西小体育館にて　8月2日）

目次

きらめき納涼七夕祭…　1
7月21日全体交流会…　1
国際交流……　2
まちなみ保存……　2
時代行列衣装製作
あゆを考える研究会…　3
バリアフリー…　3
ひまわりの会キャンプ
市民ネット動き出す…　3
木原光知子講演会…　4
屋号の看板つけます…　4
市橋さらさんとの
懇談会　……　4
これからの行事…　4

●7月21日全体交流会　発言・提案タイム

子どもをテーマに、大人たちは子ども達にどんなことをしてあげられるのか、について話合った。今回は現場の先生方も加わり話が進んだ。

要約
・学校が地域の中に存在していることを配慮した安全管理の組織化。
・地域の持つ力が大きく広いほど地域の子どもが育つ。
・学校側から、地域の人の技術や能力を借りる、活かす、教えてもらうという働きかけが必要ではないか。
　・NHK番組“ようこそ先輩”のようなことが、先生方と地域の人たちとの交流の中で計画できないか。
・東南アジアでは、学校へ行きたくても貧しくて行けずに物を売り歩く子どもが多い。日本ではみんなが学校に行けるにもかかわらず、子どもを取り巻く環境が豊だとは言えない。
・部活を、行事などからの逃げ場の口実にしている。
・学校が閉鎖的になるのではなく、地域に開放していく姿勢が必要。

まとめ
＜「きらめき亀山21」で出来ることはないか。
　教育ボランティアが出来る人材の組織作り、子どもが参加できる行事の企画など。＞

国際交流分科会

夏の風物詩　日本の浴衣にチャレンジ

日本語学校の生徒さんたちが、「亀山国際交流の会」の呼びかけで8月４日、５日の納涼会にあわせて浴衣の着付けを練習しはじめました。
何にも持っていない彼女達はまず浴衣を買うことから始めました。市内の商店街でお気に入り浴衣を選び、この7月８日(日)から会のメンバーである古市さんの指導で毎週日曜日練習を始めました。今ではすっかり一人で帯も結べるようになりました。

秋の 国際交流会開催 10月７日(日) 午前10時から3時ごろまで
・場所　石水渓キャンプ場
・内容　参加者が料理を持参する。日本の食を知る機会にする。すし、むすび、豚汁を作って食べる。ブラジルの食を知る・シュラスコ(焼肉の一種)を作って食べる。
日本の踊りを体験する。・・和太鼓・サンバ等ブラジルの踊りを体験する。その他ゲーム等予定
参加費　大人　1500円　小学生以下　500円

町並み保存分科会

こんな屋号の看板になります

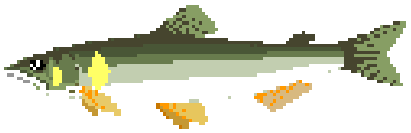
10月21日(東海道400周年ウォーク姫様道中)を目標に行動します。
≪宿場の賑わい復活プロジェクト≫
～まずは屋号から～
その内容は、当時の町名、屋号を書いた看板をつるす計画です
三雲町の実例や関町の屋号を書いた看板のスライドを観ながら説明を聞き来ていただいた地元の方々に意見を聞き具体案を検討しました。
(4面記事参照ください)

7月21日全体交流会
●野登清友会:川戸真一さん
野登地区は、亀山全市の凡そ4分の1の面積を占めます。安楽川の源流に位置し、鈴鹿山系から集めた水が井田川へ流れ込んでいます。 日本一の清流にしたいという熱い思いがあります。

安楽川を語る川戸真一さん

東海道400周年ウォーク姫様道中の出演園児の衣装作成日程
衣装の内容　武者風衣装(手づくり)
場所　青少年研修センター2階研修室
8月29日(水)　13:00～17:00　実行委員中心に打ち合わせ
9月　5日(水)　13:00～17:00
9月12日(水)　13:00～21:00
9月19日(水)　13:00～17:00
9月26日(水)　13:00～17:00

環境分科会: 鈴鹿川のあゆを考える研究会



2001年8月7日「第2回鈴鹿川のアユを考える研究会」

アユをはじめ回遊魚が遡上出来、住めるための条件とその実現の取り組みについて話し合った。
鈴鹿川の環境回復には、水質改善、水量増加、川床水面上昇、河川分断改善、化学肥料土壌改良、魚類生息配慮の工事等がある。その内、鈴鹿川の環境の現状維持を条件としたとき、魚類遡上のための魚道設置が望まれる。
☆魚道整備に向けた提案(北勢県民局　一見奉雄さん、会代表　桜井好基さん　)
・川の整備は治水、利水が今でも中心
・魚道を整備するにあたって、地域住民の運動の盛り上がりが必要
・その盛り上がりの声の中に、「何故鈴鹿川なのか」「何故アユなのか」など具体的構想があり、行政で議論出来るものであってほしい
　・例、魚道整備のための協議会組織の設立
　　関係機関や有識者等による魚道整備推進のための協議会組織を作り、地元の意見を聞きつつ、行政、漁協、NPO等が連携(役割分担)した計画的な魚道整備及び維持管理体制を作っていく。
　魚道整備後における魚道の機能調査および評価のシステム化

バリアフリー分科会

.8月7日　参加者　12名

白鳥の湯アンケートについて
民生委員・きらめき亀山21で配布してもらうよう依頼する
障害者が入浴することについてどう感じるか？
を聞いてみたらどうか？？

高機能広汎性発達機能障害について
「親から見た姿」の具体例をひまわりの会などから出していってもらい一つの冊子にして配布したらどうか？
その後ひまわりの会の座談会のビデオを観てもらうとわかりやすいのでは…
　例)療育手帳…知的障害者に交付される手帳

ひまわりの会ディキャンプについて
　8月19日(日)に石水渓にて流しそうめん・おにぎりなどの昼食つきで300円
　事前に連絡を入れて欲しい
　ボランティアについては不足していない

9月16日(日)障害についての勉強会
保母さん・学校の先生対象
一般の方も参加OK！！

8月19日石水渓でひまわりの会主催のキャンプがありました。子供たち約30人大人50人が共に流しソーメンやスイカ割りを楽しみました。
多くの皆さんがボランティアで参加しました。

「亀山市民ネットプロジェクト」動き出す

亀山市には百以上の様々の市民活動団体がありますが個々にはホームページを造る余裕もなく行政で造るとなると頻繁な更新は困難です。そこでホームページに必要なプロバイダーの料金は行政で負担し作成と維持は市民ボランティアで行なおうとする構想です。
http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/
が基本のアドレスで「きらめき亀山21」なら
http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/
とか元気の会なら
http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/genki/
となります。
IT時代にふさわしいこのプロジェクトの成功を期待しましょう。
各団体の皆さまのご協力をよろしくお願いします。
広報スタッフ　伊藤

亀山商工会議所創立50周年記念
特別講演会

木原光知子さんの講演会

元気な人にその秘訣を学ぶ･･･
亀山市元気宣言

とき
10月10日（水）
14：30～
16：00
ところ
亀山市文化会館
大ホール
一般公開・入場無料
（開場　14：00）

プロフィール：兵庫県明石市出身・1964年東京オリンピック日本代表水泳選手・日本大学へ進学・19歳の若さで競泳選手を引退後、芸能界入り・現在ミミスイミングクラブ経営・国立婦人教育会館運営委員他多くの公職に就く

「きらめき亀山21」のメーリングリストがオープンしました。
メールの使える皆さんはぜひ入会ください。携帯でもOKです。詳しくはホームページで。

ホームページもご覧ください。
YAHOO,GOOGLE等の
検索サイトからきらめき亀山で
入れます。

町並み保存分科会からのお願い

文久3年の資料を元に屋号の看板を軒先に吊るしたいのですがどうですかとお願いしています。
昔からの家、新築の家関係なくお願いしていくつもりです。
現在の計画では、大手門より京口門までの予定、順次広げていきたいです。途中2～3箇所、この看板を掲げた理由、主旨説明、屋号の掲げられていた年代などについて案内板を取り付ける予定です。屋号の看板は150枚ぐらいになりそうです。ペンキで、手書きの予定です。書いていただけそうな方はぜひ1枚でもお願いします。看板の板は市民の方の協力で今回はなんとかできそうです。次のためにどなたか板を提供して下さる方があればこちらのほうもぜひ、お願いします。　中浦豊子

妻としてそして民族を超えた母としてアフリカの地で生きる

市橋さらさんとの懇談会

7月28日ケニヤから市橋さらさんが来亀され「あいあい」で市民との懇談会を開かれました。スラム住民救済のこれからのあり方、干ばつに苦しむ遊牧民の実体、水不足のことその他様々の困難に立ち向かうアフリカの現状を話されました。日本は資源がないというけどこんなに水に恵まれた国はそうないこと。また日本人は世界水準から見たら高い教育を受けておりもっと海外に出てその力を活かして欲しいと強調されました。講演の全文は市橋隆雄さんのホームページで読めます。
「きらめき亀山21」HPからリンクがあります。

今後の「きらめき亀山21」関連の行事

8月26日（日） 13:30～16:00	まちづくり研修会	あいあい2F
8月27日（月） 19:30～21:00	町並み保存分科会	市役所3F
9月4日（火） 18:30～21:00	バリアフリー 分科会	あいあい2F
9月4日（火） 19:00～21:00	人いきいきネット 鈴亀会議	あいあい2F
9月4日（火） 19:30～21:00	環境分科会	あいあい2F
9月5日（水） 19:30～21:00	国際交流分科会	市役所3F
9月15日（土） 19:30～	企画．広報．リーダ会議	市役所3F
9月21日（金） 18:30～	生涯学習	市役所3F
9月21日（金） 19:30～	全体交流会	市役所3F
9月22日（土） 19:30～	こども分科会	市役所3F